



# はわいっこ

平成30年1月17日(水) 発行

## 平成30年が wonderful(ワンダフル)な年になりますように！



1月9日(火)に3学期がスタートし、羽合小学校にみんなの元気な声や笑顔が戻ってきました。新しい年、平成30年のスタートにあたり、始業式で今年の干支である戌(いぬ)にちなんで、wonderful(ワンダフル)な年にしようという話をしました。wonderful(ワンダフル)とは、「すばらしい」「すてきな」という意味があります。この一年がみんなにとって、すばらしい、すてきな年となりますようにという話をしました。ただ、何もしないですばらしい年になるわけではなく、自分でこんなことにがんばっていこうという目標をしっかりと持ち、それに向かって努力することですばらしい年になるはず。しっかりと目標を立ててがんばってほしいです。そして、すばらしい年にしましょう。



## 延期にしていた登校班の会を開催し、登校状況を確認しました

インフルエンザのため延期していた登校班の会を、1月15日(月)の昼休憩に開催しました。今回の確認のポイントとして、

- ◎間をあけずに歩く
- ◎横断歩道は手を挙げてわたる
- ◎ポケットから手を出して登校する
- ◎安全三点セット(ぼうし、安全タスキ、防犯ブザー)を身に付けて登校する



を中心として、登校状況をチェックしました。中には、間をあけて歩いていたたり、班長の指示を聞いてくれていなかったりなどの状況が出てきていました。また、寒い時期でもあり、ポケットに手を入れて登校していると、正直に言っている児童もいました。安全に、そして、安心して登校できる状況を、みんなで創りあげていきたいと思っています。保護者・地域の皆さんにも、子どもたちの登校状況に対して声をかけていただければと思いますので、よろしくお願いします。

## 子どものやる気を育てるために考えておきたいこと

先日、ある書物に載っていましたが、「子どものやる気を育てるのも削ぎ取るのも、大人の言葉」という文章に出会いました。特に「子どものやる気を削ぎ取っているのは、あなたのその『口撃』だ。」を目にしたとき、ドキッとしました。この書物には、「ほとんどの子どもは何をやらなければならないかはわかっている。ただ、それに立ち向かうエネルギー(やる気)が不足しているだけなのだ。つまり「子どものやる気」という問題を解決するには、外で戦えるだけのエネルギーをいかに貯められるかにかかっている。」とありました。学校でも家庭でも充分に考えておかなくてはならないことだと感じています。この続きは次号に載せたいと思います。